

Q

6

## 不妊治療のことで不安がある場合 どのようなサポートを受けられますか

A

不妊治療を実施する医療機関では、不妊治療に関するさまざまな情報を得ることができます。わからないことがあれば、遠慮せずに聞いてみましょう。

「生殖医療ガイドライン」(日本生殖医学会)では、不妊治療における情報提供と精神的なサポートについて、次のような見解をまとめています。

- (1) 不妊患者(カップル)には不妊治療一般に関する情報とともに、実施施設における不妊治療の情報を提供する。
- (2) 不妊患者のニーズや希望を察知し、診療スタッフでそれらを共有し対応する。
- (3) 精神的支援はそれを必要とする、あるいは必要と判断される不妊患者への提供であることを考慮する。
- (4) 心理学的・教育的介入は、それが必要とされる不妊患者のメンタルヘルスを改善する。
- (5) 心理学的・教育的介入が不妊患者の妊娠率を改善させるかどうかは不明である。

不妊治療を受ける患者さんやご家族は、精神的ストレスを感じやすい環境にあります。心理カウンセリングなどの精神的支援が、不妊治療に伴う不安や抑うつといったメンタルヘルスの問題を改善することが示されています。少しでも不安なことがあれば、患者さんだけで抱え込まず、相談してください。

また、国は不妊症に悩む方を対象として、以下のような支援体制を整えています。

### 不妊専門相談センター

全国の自治体で設置する「不妊専門相談センター」では不妊治療に関する各種情報提供を行っています。また、不妊治療に関する心の不安や悩みなどについて、医師や助産師などの専門家が相談に応じています。全国の不妊相談専門センターは、厚生労働省のホームページで検索することができます。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000181591.html>

### 【参照生殖医療ガイドライン CQ】

CQ36：不妊治療を受ける患者に必要な情報提供と精神的支援は？ 心理学的・教育的介入は不妊治療を経験する不妊患者（カップル）の心理、社会的アセスメント・サポート（支援）に有効か？